

EPAハノイ便り

創刊号

平成31年1月3日

ARCベトナム校発行

EPAベトナム 第7陣開講!

第6陣が閉講してから約2週間後の2018年12月14日、EPAベトナム第7陣が無事に開講しました。

候補者は開講式4日前の10日に研修所に入所しました。はじめは緊張して、不安そうな表情を浮かべていた候補者もいましたが、オリエンテーションなどで互いを知るチャンスがあり、当日は晴れ晴れとした表情で開講式を迎えることができました。

開講式は日本政府、ベトナム政府関係者も出席し、盛大に行われました。その中で、看護師・介護福祉士候補者の代表として、ドー・ティ・キエウ・タインさんが看護師を目指す動機や今後の抱負についてスピーチをしました。以下、タインさんのスピーチです。



はじめまして。私はドー・ティ・キエウ・タインです。かんごしこうほしやです。ベトナムせいふとにほんせいふのみなさま、ありがとうございます。私たちに、日本ではたらけるチャンスをくださり、心からかんしゃします。

わたしが日本語の勉強をはじめた理由は、子どものころから日本のアニメが好きだったからです。さいきんのあにめでは、とくに「君の名は」が好きです。男の人と女の人がチェンジして、かんきようが変わる話の内容がおもしろかったです。

日本語の勉強は、2年間働きながら、1週間に2回、センターに通ったり、インターネットのユーチューブを使って勉強していました。

かんごしになった理由は、病人のかんびようをしたり、家族のおせわをしたと思ったからです。2年間働いて、かんじやの気持ちを考えて世話するのが大変でした。でも、かんじやさんを手伝ったり話したりして、病気がなおったときはとてもうれしかったです。EPAにさんかしたのは、かんごのけいけんをつかって、



スピーチを行うタインさん

日本で仕事をしたいからです。日本語も上手になって、かんごのせんもんも勉強できるともいいチャンスです。日本へ行ったら、日本語を勉強しつづけます。びょういんではたらきながらべんきようします。

ここにいるほとんどのなかまは日本語を勉強したことがありません。ですから、ひらがななどゼロから始めることになりました。これから1年間、ここにいますかまといっしょにがんばって、もくひようをたっせいします。

ありがとうございました。

2018年12月14日

第7陣EPA日越かんごし、かいごふくししこうほしや代表

ドー・ティ・キエウ・タイン

式の最後に、来賓と候補者全員とで記念写真を撮影し、開講式が終了しました。

翌日の15日から授業がスタートしました。まずはひらがなの勉強です。これから1年間、全員N3合格をめざしてがんばります。

